

# 奄美市×みなかみ町 教育・経済交流の分野で協定を締結

美しい海に囲まれた奄美市(鹿児島県)と、冬は雪に包まれるみなかみ町。異なる自然環境のもと、こどもたちの豊かな感性を育むため、お互いの生活習慣や環境の違いを共有し、様々な交流を行ってきました。

その交流には20年以上の歴史があります。今後も相互理解と連携を一層深め、交流を推進していくため、令和8年2月7日に町中央公民館において、安田壮平奄美市長と阿部町長が協定書に署名し、教育・経済交流に関する協定を締結しました。

## ●協定の内容

教育・経済に関する相互交流を促進し、両自治体の発展に寄与することを目的として次の3点が協定書に盛り込まれました。

- (1) 教育を通じた交流促進に関すること
- (2) 産業振興に向けた施策の推進に関すること
- (3) 広報等の相互のPR活動の推進に関すること



奄美市とみなかみ町の教育・経済交流に関する協定締結式  
並びに 令和7年度奄美市青少年交流事業歓迎式



▲安田壮平奄美市長(左)、阿部町長(右)

昨年の夏には、みなかみ町のこどもたちが、今回参加している奄美市のパートナーの家庭にホームステイし、南国の自然や文化を体験しました。協定式に引き続き行われた歓迎式では、ホームステイのパートナーである奄美市のこどもたちから手土産が手渡され、握手を交わしました。

## ●相互ホームステイによる交流

奄美市とみなかみ町の青少年交流事業は、2000年に旧笠利町(現奄美市)が町制施行40周年記念事業として、旧新治村に呼び掛けたことがきっかけで始まった事業です。

夏期には、みなかみ町のこどもたちが奄美市へ、冬期には、奄美市のこどもたちがみなかみ町へホームステイをしています。コロナ禍を除き、これまでの22年間で延べ655人が交流してきました。



シーカヤックに挑戦



煮詰めた海水から塩をとる



大人気のバナナボート



ハブのショー

## ●パートナー家庭募集中

雪の降らない奄美市と海のないみなかみ町において、文化や自然環境の違いを肌で感じることでできる相互ホームステイ交流は、両自治体のご家庭同士がパートナーとなり実施されています。ご参加いただけるご家庭は5・6年生を対象に学校を通じて配布される案内からお申込みください。

また、教育委員会インスタグラムアカウントでは、青少年交流事業だけでなく、教育委員会の様々な事業を紹介しています。ぜひフォローをお願いします。



< minakami\_kyoui ...

みなかみ町教育委員会

334 投稿

687 フォロワー

1 フォロー中

群馬県みなかみ町教育委員会の公式Instagramです。  
中学生の海外派遣や小学生の奄美市交流事業など町の教育に関する情報を発信します。  
※コメントやDM等への返信はできませんので、ご了承ください。  
町のホームページはこちらから↓  
[www.town.minakami.gunma.jp](http://www.town.minakami.gunma.jp)

## ●ほうだいぎスキー場

活動の中心は、2日間のスキー教室です。2月9日は、板を履くところから学び、最終的にはコースを滑りました。インストラクターの丁寧な指導により、奄美市の子どもたちも着実に滑れるようになっていました。

10日は恵まれた快晴の下、班行動でグレンデへ。奄美市の子どもたちに、みなかみ町の子どもたちが教えている姿が見られ、スキーを通じた交流ができました。最後には、全員がみなかみ町の子どもと見間違えるほどに上達し、風を切って雪の上を進む楽しさを満喫していました。



## ●水上高原スキーリゾート

夏の奄美の海で体験したバナナボートのように、みなかみ町では雪上でのスノーラフティングを楽しみました。スノーモービルがけん引するゴムボートに乗り、左右に振られて子どもたちは大はしゃぎでした。

キッズパークにはいろいろな種類のソリがあり、2人で乗ったり押しってもらったりして遊んでいました。さらには自然と雪合戦が起こったり、雪だるまを作ったりと、思い思いの楽しみ方をしていました。

